

**神奈川県内最大規模となる、障がい者のための屋内型農園が横浜市内にオープン
7月22日に開園式を実施**

株式会社エスプールプラスは、神奈川県内最大規模となる障がい者の就労を目的とした農園「ソーシャルファーム わーくはびねす農園 Plus 横浜」を設立し、7月22日に開園式を開催しました。

全国の障がい者 937 万人のうち、一般企業へ就業中の 18～64 歳の障がい者は約 46 万にとどまっており、その多くは身体障がい者の雇用に集中しています。多くの知的・精神障がい者は就職が難しく、障害者総合支援法に基づく福祉サービスにて、福祉就業や就業訓練を受けているのが現状です。中でも神奈川県内の就労継続支援 B 型事業所※の月額平均額はわずか 14,517 円（令和二年）となっており、障がい者の経済的自立が大きな課題となっています。また、「第 4 期横浜市障害者プラン策定に向けたニーズ把握調査の結果報告」によると、将来不安に感じることは何かという質問に対して、「十分な収入があるかどうか」は 44.4%と、2 番目に高い項目となっており、当事者が経済的不安を抱えていることが分かります。

このような状況から、障がい者の就労を目的とした企業向け貸し農園「ソーシャルファーム わーくはびねす農園 Plus 横浜」を開設するに至りました。これにより、市内在住の障がい者の就労を促進します。同農園では、安全に作業できるよう独自開発した水耕栽培装置や明るく広々とした休憩スペースを完備し、障がい者が働きやすい環境を整えています。本農園の開設により、129 名の障がい者雇用が一般就労として創出されるほか、障がい者をサポートするシニア、主婦・主夫層の雇用が 43 名創出される見込みです。

※障がいのある方が、雇用契約を結ばずに軽作業などの就労機会の提供・訓練をおこなうことができる福祉サービス



▲農園外観



▲テープカットの様子

下記要項にて 開園式 を執り行いました。

記

日 時	2022年7月22日（金） 10:30～11:30	
場 所	ソーシャルファーム わーくはびねす農園 Plus 横浜 （神奈川県横浜市都筑区大圃町 3004-5）	
予定参列者	農園利用企業・農園に従事する従業員 近隣の福祉関係者 当社関係者	
内 容	1. 開会の言葉 2. 農園利用企業代表挨拶 3. 福祉関係者代表挨拶 4. テープカット	5. 農園利用企業従業員代表挨拶 6. 閉会の言葉 7. 記念撮影

■ 本件に関するお問合せ先（お写真をご希望の方にはデータをお送りします）
株式会社エスプールプラス 担当：深見 乃亜
TEL：（携帯）080-3497-9956（本社）03-6859-6555
E-mail：fukami.noa@spool.co.jp

[エスプールプラスについて]



株式会社エスプールプラスは、障がい者の就労を目的とした企業向け貸し農園ソーシャルファーム「わーくはびねす農園」を全国で33施設展開しており、現在450社以上の企業が利用し2,700名を超える障がい者雇用を創出しています。

- [会社名] 株式会社エスプールプラス
- [所在地] 東京都千代田区神田須田町 1-25 JR 神田万世橋ビル 17 階
- [設立] 2010 年 6 月
- [代表者] 社長 執行役員 和田 一紀
- [資本金] 10,500 万円
- [株主] 株式会社エスプール 100% (プライム市場上場)
- [事業内容] 障がい者雇用支援事業 (障がい者専用の企業向け貸し農園の運営)



[ソーシャルファーム わーくはびねす農園 Plus 横浜]

- [名称] ソーシャルファーム わーくはびねす農園 Plus 横浜 (32 施設目)
- [所在地] 〒224-0027 神奈川県横浜市都筑区大圃町 3004-5
- [設立] 2022 年 4 月 20 日
- [参画企業数] 最大 43 社
- [障がい者数] 最大 129 名
- [広 さ] 2,643 m²

以上